

「ディスカバーやましろ」は、公募により集まったみなさまからの提案をもとに、山城地域の魅力を発見できるユニークなテーマを設定した観光コースです。

寺で、通りで、茶畑で。

薫り立つ 八〇〇年の宇治茶の郷

宇治・宇治田原エリア ● ディスカバーやましろ

茶は中国からもたらされ、製法・飲み方やもてなしの作法は時代とともに様々に改革され変遷しつつ広がり、日本の食文化、精神文化を形づくってきました。日本茶の代表的なブランドとして親しまれる「宇治茶」の歴史は古く800年前まで遡ります。新たな製法の伝播や開発、時の権力者との結びつきなどいくつもの大きな転換を経て華やかに発展してきました。

茶の郷に「新茶」ののぼりがたなびくと夏はもうすぐです。

1 おうばくさん まんぶくじ 宇治市 黄檗山 萬福寺

●大陸流もてなしの形「普茶料理」と煎茶

普茶料理の「普茶」とは普（あまね）く皆に茶を供するという意味で、江戸初期（350年前）に來日した隠元禪師が伝えた中国風の精進料理です。禪師は鎖国していた当時の日本に本場中国の禅宗とともに明の文化・風習、数々の食材や食習慣をもたらし、その後の日本の食文化に大きな影響を与えました。

僧の名を持つインゲン豆が有名ですが、煎茶の習慣もこのうちの一つ。以降、庶民の間に喫茶の習慣が広がります。



中国風の境内に祀型の勾欄



中国風の精進料理、普茶料理

●宇治茶のはじまり「駒蹄影園（こまのあしかげえん）」

宇治茶の起源は800年前（鎌倉時代）、茶の栽培に適した土地を求め宇治にやってきた明恵上人が村人に茶の種を馬の蹄（ひづめ）の跡に踏くように教えたとの伝承があり、このあたりが茶園の跡地と伝わっています。



「駒蹄影園」の碑

- ☎ 0774-32-3900
- 🕒 9:00～16:30
- 👤 拝観500円、普茶料理（要予約）3150円～
- 🚗 JR黄檗駅、京阪黄檗駅下車徒歩5分
- 🅑 80台（有料）

2 まるきゅうこやまえん まきしまこうじょう 宇治市 丸久小山園 榎島工場

●抹茶づくり見学・点茶体験

歴史ある宇治茶は今なお多くの茶業者の手で研究され、常に新しく美味しく作り続けられています。

丸久小山園は元禄年間（300年前）創業。榎島工場では抹茶をつくる工程を見学後、碾きたてのお抹茶を点てる体験ができます。売店では抹茶やソフト、菓子類もお求めいただけます。



- ☎ 本社0774-20-0909（見学要予約）
- 🕒 10:00～12:00、13:00～16:00（所要約1時間）
- 📅 日曜、祝日ほか閑散期の土曜
- 🆓 無料
- 🚗 近鉄小倉駅から本社まで徒歩7分（榎島工場へは本社から案内）
- 🅑 大型バス1台、普通車4台

旅した人の声

スタッフの方々の明るい表情が印象に残り、もう一度見学、体験してみたくまりました。

3 こうしょうじ 興聖寺 宇治市

●茶まつりと宇治七名園「朝日茶園」

茶まつりは10月最初の日曜日、宇治橋からの名水汲み上げの儀で始まります。これは、橋から汲み上げられた水で茶を豊田秀吉に献じた故事にちなんだもの。茶祖栄西禪師と明恵上人、茶聖千利休の三者と茶に感謝する祭りです。

水は興聖寺へと運ばれ、茶壺口切りの儀により取り出された茶を点てると、茶祖に供えられます。



もみじが彩る琴坂

朝日山の麓にある興聖寺。「琴坂」と呼ばれる参道や庭園は美しく、寺地は室町時代に宇治七名園の一つ朝日茶園のあったところと伝わります。



興聖寺へと水が運ばれます

- ☎ 0774-21-2040
- 🕒 9:00～16:00
- 👤 境内参拝自由、本堂拝観は志納金が必要（要事前申込み）
- 🚗 京阪宇治駅から徒歩10分、JR宇治駅より徒歩17分
- 🅑 有り

4 ながたにそうえんせいか・ちゃそうみょうじんじゃ 宇治田原町 永谷宗円生家・茶宗明神社

●茶畑広がる地の革新的製茶法

宇治川・木津川流域の傾斜地は茶の栽培に適し、茶畑が広がります。



永谷宗円の家

宇治川支流、田原川をさかのぼった湯屋谷で新しい製茶法「青製煎茶法」がみだされたのは元文年間（270年前）のこと。当時の煎茶は中国風の褐色のものでしたが、当地の茶農永谷宗円が、手軽に飲める美しい緑色の煎茶の作り方を開発し、今につながる「日本緑茶」のルーツとなりました。生家の隣には宗円を祀った茶宗明神社があります。



- ☎ 宇治田原町産業振興課 0774-88-6638
- 👤 生家外部の見学は自由・内部は事前に要申込み、神社は参拝自由
- 🚗 京阪・JR宇治駅または近鉄新田辺駅から京阪宇治/バスで35分「工業団地口」下車徒歩30分

お茶をもっと楽しむために

A 市営茶室 対鳳庵（たいほうあん） 宇治市

宇治川のほとりの本格的な茶室でお茶を一服いかが。抹茶のお点前のほか、煎茶をいただける日もあります。

- ☎ 宇治市観光センター 0774-23-3334
- 🕒 10:00～16:00
- 👤 一客500円（季節の菓子付）
- 🚗 京阪宇治駅から徒歩10分、JR宇治駅から徒歩15分
- 🅑 周辺駐車場利用



B 平等院表参道 宇治市

宇治橋から平等院にいたる表参道にはたくさんの老舗茶屋が軒を連ねます。茶の香りただよこの通りは「かおり風景100選」に選ばれています。

- ☎ （社）宇治市観光協会 0774-23-3334
- 🚗 JR宇治駅から徒歩10分、京阪宇治駅から徒歩5分
- 🅑 周辺駐車場利用



C 宇治・上林記念館 宇治市

江戸時代の御用茶師、上林家の住まいがお茶の資料館となっています。入口の長屋門は元禄時代のもので、お茶壺道中で使われた壺や薫籠、秀吉の書状をはじめ、宇治茶の歴史を物語る貴重な品々が展示されています。

- ☎ 0774-22-2513
- 🕒 10:00～16:00
- 📅 休 金曜
- 👤 200円
- 🚗 JR宇治駅、京阪宇治駅から徒歩10分
- 🅑 周辺駐車場利用



他 お茶摘み体験 宇治田原町

宇治田原の茶園で5～6月の新茶の時期にお茶摘み体験交流会を開催。お茶の煎れ方や茶香服なども体験できます。（体験希望は要予約申込み）

- ☎ 宇治田原町産業振興課 0774-88-6638



周辺のみどころ

● 平等院 宇治市

平安後期、全盛期の藤原氏により建てられました。もとは別荘であったものを寺院に改めたもので、池に映える鳳凰堂は創建当時の優美な姿を今に伝えています。

- ☎ 0774-21-2861
- 🕒 8:30～17:30
- 👤 600円（鳳凰堂内別途300円）
- 🚗 JR宇治駅、京阪宇治駅から徒歩10分
- 🅑 周辺駐車場利用

● 宇治市源氏物語ミュージアム 宇治市

源氏物語をテーマとした博物館。平安時代の風物や映像展示で光源氏活躍した世界が浮かんできます。

- ☎ 0774-39-9300
- 🕒 9:00～17:00
- 📅 休 月曜
- 👤 500円
- 🚗 JR宇治駅から徒歩15分、京阪宇治駅から徒歩8分
- 🅑 大型車4台、普通車15台（有料）

観光のお問い合わせ

宇治市	宇治市商工観光課 (社)宇治市観光協会 宇治観光ボランティアガイドクラブ	0774-22-3141 0774-23-3334 0774-22-5083
宇治田原町	宇治田原町産業振興課 宇治田原町商工会	0774-88-6638 0774-88-4180

●このリーフレットについてのお問い合わせは
京都府山城広域振興局 商工観光室 0774-21-2103